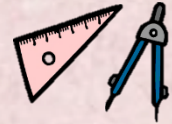




# 算数・数学部報



## 算数・数学の「深い学び」に迫る実践研究を

岡崎市現職研修委員会算数・数学部

部長 高須 亮平

次期学習指導要領が公示されて1年になります。現在、「主体的・対話的で、深い学び」という言葉は教育現場に浸透しつつあります。これまで「子ども主体」や「かかわり合い」といった研究は、課題はあるものの進められてきました。しかし、「深い学び」についてはやや曖昧になっているようでなりません。それは、教科の要素的知識をバラバラに教えている面があると思うからです。それでは「深い学び」に至ることは難しいでしょう。子どもたちが、その教科ならではの「見方・考え方」でその世界を眺め、つながりをもって理解できたとき、つまりはその教科の本質を統合的にとらえられたとき、教科の「深い学び」は明らかになると思うのです。



そういう意味で、今こそ「深い学び」に向けた算数・数学の教科の本質を明確にしていくことが求められるのです。それには単元・学習内容を系統的に、子どもの側から見直すことが必要です。表面的な内容は違っていても統合的に考えればつながりが見えてくるものがあります。それを子どもの学びとして位置づけるのです。そのような教科ならではの「見方・考え方」を次期学習指導要領が学力論の基底に据えている以上、私たちにとって不可欠な営みとなります。それを本年度の算数・数学部の実践研究の核となってくれば最高です。

教科の「見方・考え方」、内容の系統は、既有知識・経験は大切ですが、次にどのような学びが期待されるかを見通しておけばそんなに難しく考える必要はないでしょう。例えば、算数・数学科ならではの「帰納的な見方・考え方」で言えば、小1の数の合成分解で、「1と9で10、2と8で10、……」を学んだ子どもは、「構成する2数のうち一方の数がある数増えれば他方がその数と等しい数だけ減る」ことに帰納的に気付くでしょう。そうすれば、後の学習の「 $28+35$ 」では「 $(28+2)+(35-2)=30+33=63$ 」とその見方・考え方をうまく活用することができます。そのような内容の広がり「見方・考え方」から確認してみると、「深い学び」につながる要素は見えてきます。

その中では、自ずと算数・数学ならではの「見方・考え方」とはどういうことか、それを子どもたちが学び、生かすとはどういうことかについてつながりをもって把握できるでしょう。そのような教科の本質的なことに触れることができれば、「深い学び」に向けた、私たちの指導力は確実に向上していくことでしょう。是非とも算数・数学部員の力で実践研究を通して究めていきましょう

## ☆研究主題☆

**基礎的・基本的な数学的な知識・技能、見方・考え方を身に付け、主体的に問題を解決し活用する授業の工夫**

- ・ 数学的活動を通して、基礎的・基本的な知識・技能を育てる。
- ・ 日常や社会の中での事象、数学の事象から問題を見だし、協働的に問題解決を図る活動を大切にする。
- ・ 既習事項を生かし、見通しと振り返りを大切にして追究し、新しい概念を導き出したり、内容の定着を図ったりする。
- ・ 多面的なものの見方や論理的に考える場を設定し、数学的な見方・考え方を育てる。
- ・ 数学のよさを生かして学習した内容を進んで活用する態度を育てる。
- ・ ノート指導を工夫し、思考を整理させ、根拠を基にして筋道立てて考え、表現する力を育てる。

# ☆平成30年度 現職委員会 算数・数学部組織☆

部長		指導員		小学校世話係		中学校世話係	
高須 亮平	梅園小	加藤 良彦	六ツ美中	濱田 明弘	岩津小	小島由起子	甲山中
田村 康則	連尺小	秀野 亜友	葵 中	松金 正樹	矢作北小	中村 早映	額田中
荻野 款司	六ツ美北中			田中 大貴	六名小	西尾 修一	北 中
				岩月 聖将	六ツ美南部小	岩野 慎也	葵 中

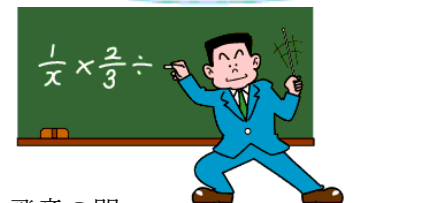
委員会	小学校						中学校		
ホームページ (部報)	◎ 濱田 明弘	岩津	5	○ 神谷 明彦	三島	4	◎ 小島由起子	甲山	2
	鈴木 利依	羽根	6	永谷 梨穂	岡崎	2	○ 鈴木 佑典	竜海	2
	三浦 優子	連尺	1	見市 朝子	井田	5	柘内 美希	南	2
	齋田 宙夢	福岡	4	長谷川竣也	常磐南	1	神谷 孝志	東海	1
	伊藤 聡子	常磐東	1	太田 香代	大樹寺	2	都築 康一	矢作北	3
	杓名 和貴	大門	6	吉田 唯華	城南	3			
	松下 萌香	北野	4	岩瀬 富雄	宮崎	3			
授業改善 (基礎学力)	◎ 岩月 聖将	六南	5	○ 井上 善道	六北	6	◎ 中村 早映	額田	1
	大原 洋平	根石	6	金澤 博樹	男川	特支	○ 杉浦 康修	城北	3
	見市 達俊	美合	4	荻野 彰子	緑丘	1	加藤 崇夫	常磐	3
	米澤 和志	愛宕	2	林 真衣	藤川	1	関谷 美幸	岩津	校務
	小柳加奈子	山中	4	吉田 早希	常磐	3	小野田 勇	矢作	2
	小久保優樹	奥殿	5	永井貴久子	細川	3	鈴木 麻里	新香山	3
	大島 朱理	矢作東	6	鈴木 健人	矢作西	5	久貝 雄二	竜南	3
	大橋 礼	矢作南	1	神谷 夕佳	下山	1,2			
アイデア (研究収録)	◎ 松金 正樹	矢作北	3	○ 林 秀	上地	2	◎ 岩野 慎也	葵	1
	里見 涼多	広幡	5	藤田 一暁	竜谷	6	○ 稲垣 有希	六ツ美	3
	鈴木 幸子	生平	4	社本 匠	秦梨	4	成瀬 拓磨	福岡	2
	青山将太郎	六美中	6	江藤 友美	小豆坂	6	堀内 幸重	翔南	2
	森 勇輔	六西	3	海藤 健児	豊富	6			
	金子 雅美	夏山	2						
研修 (読書会)	◎ 田中 大貴	六名	5	○ 奥田 美里	梅園	5	◎ 西尾 修一	北	1
	畑 小普	竜美丘	4	奥井 利香	本宿	4	○ 稲垣 圭	六北	1
	土井 孝夫	恵田 校務		上原ひろみ	形埜 校務		大原由紀子	美川	3
						鈴木恵里子	河合	2	

1年間よろしくお願ひします。

## ☆算数・数学部の活動予定☆

### ①第1回読書会

5月22日(火) 18時30分から 総合学習センターにて  
内容：柴田録治先生と三浦鎌次先生の講話をしていただく予定です。



### ②算数・数学部歓迎会

5月29日(火) 18時30分から 岡崎ニューグランドホテル3F 飛竜の間  
※お世話になった先生方に感謝するとともに、多くの方との親睦を深める機会にしたいと思います。  
※情報交換会は11月27日(火)(岡崎ニューグランドホテル)を予定しています。

### ③授業研究協議会

6月9日(土) 13時30分から 梅園小学校体育館にて  
内容：前算数・数学科指導員の永井利昌先生(額田中)に授業公開をしていただき、協議会(パネルディスカッション)を行います。